

シーカガード®694H

エポキシ系 水中硬化形塗布充てん材(パテ状)

概要	シーカガード®694Hは、海上構造物や水路、水門の保護材、PC桁の補修、各種水中工事などの用途に適用可能な無溶剤、2成分形タイプのエポキシ系充てん材です。
用途	<ul style="list-style-type: none">■ 海上構造物(コンクリート、スチール、石材)の表面保護■ 陸上構造物(コンクリート、スチール、石材)の表面保護■ 水路、水門などの表面保護■ ボックスカルバートやセグメントの目地コーキング■ PC桁などの表層補修■ 各種水中工事(水中でのコンクリート、スチール、石材の接着)
特長	<ul style="list-style-type: none">■ 揮発成分を含まない無溶剤タイプです。■ 水中での塗布および接着が可能です。■ パテ状なので、水中においても手で容易に施工できます。■ 耐浸食性、耐衝撃性に優れています。

製品規格値

試験項目	試験方法	条件	規格値
密度 A B A+B	JIS K 6833	20℃	1.90±0.05 g/cm ³ 1.80±0.05 g/cm ³ 1.90±0.05 g/cm ³
可使時間	温度上昇法	20℃・300g	30±10分
圧縮強さ	JIS K 6911	20℃・7日	40N/mm ² 以上
曲げ強さ	JIS K 6911	20℃・7日	25N/mm ² 以上
硬 度	JIS K 7215	20℃・7日	80HDD以上



技術資料

主成分	A成分(主剤) : エポキシ樹脂 B成分(硬化剤) : 変性脂肪族ポリアミン		
外観	A成分(主剤) : 白色パテ状 B成分(硬化剤) : 黒色パテ状 A+B混合物 : コンクリートグレー色パテ状		
混合比	A成分 : B成分 = 1 : 1 (重量比)		
施工温度	5°C ~ 40°C		
可使時間	温度上昇法 (試験材料1kg)	30°C 20°C 10°C 5°C	15分 35分 70分 120分
保存期間	未開封で12カ月		
荷姿	20kg/箱	A成分(主剤) : 10kg/缶 B成分(硬化剤) : 10kg/缶	
標準使用量	20kg/セットあたり : 約1.0m ² (塗り厚10mm) 20kg/セットあたり : 約2.0m ² (塗り厚5mm)		

性状・性能

	条件	性能
密度(g/cm ³) 混合物	20°C	1.90±0.05
圧縮強さ(N/mm ²) JIS K 6911	20°C・7日	53
圧縮弾性係数(N/mm ²) JIS K 6911	20°C・7日	2.0×10 ³
曲げ強さ(N/mm ²) JIS K 6911	20°C・7日	33
接着強さ(N/mm ²) 建研式引張試験 ※コンクリート平板にシーカガード®694Hを 塗布した後、アタッチメントを貼付け、所 定材令にて引張試験	20°C・7日	2.4 (コンクリート破断)
熱膨張係数 JIS K 6911	20~60°C	約7×10 ⁻⁵
硬度(HDD) JIS K 7215	20°C・7日	86

施工方法

下地処理

- ・施工面に汚れ、レイトンス、油脂分、塗料、海中生物などが付着している場合は、ワイヤブラシ、サンドブラストなどを使用し、除去して下さい。
- ・表面処理後はなるべく早く施工して下さい。

混合

- ・混合する際にはゴム手袋を着用して下さい。また、ゴム手袋への付着を防止するために、最初にゴム手袋を水で濡らして下さい。
- ・A成分とB成分をそれぞれ適量に計量し、手でこねるようにして混ぜ合わせて下さい。一回の混合量は、それぞれ200g程度が適量です。

塗布

- ・混合した材料を施工面に手で押し付けながら均一な厚さになるように塗布して下さい。
- ・ある程度不陸を調整した後は、ゴム手袋やコテ、ヘラなどを水で濡らし、表面を軽くこするようにして平滑に仕上げして下さい。

養生

- ・施工後3日間程度は衝撃や振動を与えないように養生して下さい。なお養生温度が低い場合(5℃程度)には7日間程度の養生日数を確保して下さい。

洗浄

- ・施工後、使用した工具は、硬化する前にラッカーシンナーで洗浄して下さい。(洗浄中、溶剤の蒸気を吸引しないように注意して下さい。)

重要事項

- ・必ず厚手のゴム手袋を着用して施工して下さい。
- ・高温時は、可使時間が短くなります。夏期に施工する場合は、材料温度が上昇しないように、室内の冷暗所に置くなどの処置を行って下さい。40℃以上で施工する時は、当社にご相談下さい。
- ・低温時は、材料の粘度が上昇し作業性が低下するとともに、硬化が遅れます。原則として5℃以上の環境で使用して下さい。また温度が低いために混合が困難な場合は、ビニール袋に入れた材料(混合前)あるいは材料が入っている缶を温水などで温めて軟らかくした後、混合して下さい。

注意

取扱い

A成分：刺激性の成分としてエポキシ樹脂を含み、長時間あるいは繰返しの接触により皮膚刺激を起こすことがあります。また、目を刺激することがあります。高濃度の蒸気は呼吸障害を起こす恐れがあります。皮膚との接触を避け、適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

B成分：刺激性の成分としてアミンを含んでいます。目あるいは皮膚を刺激します。高濃度の蒸気は呼吸障害を起こす恐れがあります。適当な換気条件の元で蒸気を吸わないように使用して下さい。保護メガネ、安全マスクおよび耐化学薬品手袋などを使用して下さい。B成分の付着した衣類は着替えて下さい。また取扱い作業を開始する前に、腕や手などに保護クリームを塗ることをお勧めします。

詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

救急法

皮膚に付着した場合はすぐに拭取り、石鹸を使用し、水で十分に洗って下さい。痛みや外観に変化がある場合には、速やかに医師の診断を受けて下さい。目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、必要に応じて医師の処置を受けて下さい。蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。

保管

A成分：火気、湿気、水を避け、室内の直射日光の当たらない場所に保管して下さい。

B成分：毒物及び劇物取締法（劇物含有）に従い施錠して保管して下さい。保管中に分離が生じた場合は、使用前によく攪拌して下さい。

廃棄

使用後の材料・容器は、A成分とB成分を混合し硬化を確認した後、法規に従って廃棄して下さい。

消防法による
危険物分類

該当なし

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。著作権法により無断複写複製及び無断転載は禁止されています。



日本シーカ株式会社
化成品営業開発本部
〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1
TEL 0463-23-1301 FAX 0463-21-1316
<http://www.sika-japan.co.jp/>



認証取得：平塚・小野・新南陽